

報道関係者各位
(共同リリース)

2024年11月18日

北海道余市町

株式会社アカデミー・デュ・ヴァン

北海道余市町とワイン教育機関「アカデミー・デュ・ヴァン」 が協定を締結

「ワインで地域創生」を目指す余市町（所在地：北海道余市郡余市町、町長：齊藤啓輔）と、日本最大のワイン教育機関の株式会社アカデミー・デュ・ヴァン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：曾田誠、以下「ADV」）は、令和6年11月18日に、包括連携協定を締結しました。同協定は、互いに協力して事業に取り組むことで、余市町の情報発信や町民サービスの向上などを目指すもので、ADVが自治体と連携協定を結ぶのは初めてのことです。

この日余市町役場で行われた調定式では、齊藤啓輔町長と曾田誠社長がそれぞれ協定書に署名し、笑顔で握手を交わしました。

ADV、来年度に醸造・栽培の講座を開設

現地講座やツアーを余市町で開催

曾田社長は「日本で40年弱の歴史を持つワイン教育機関のADVは、今年より『日本ワイン応援プロジェクト』を開始し、日本の産地を世界に名だたる銘醸地として紹介していく予定です。その第一弾として余市町と連携協定を提携しました」と挨拶。今後、余市町で取り組む具体的な事業として、ワイン用ブドウの栽培にチャレンジし、2028年をファーストヴィンテージとして醸造しリリースする計画、と話しました。

ADVはこうした余市町での継続的な農業の実践について、その都度情報公開し、余市町の魅力を発信すると同時に、これまでADVでは取り組んだことのない醸造・栽培の講座を開設する予定です。曾田社長は「醸造・栽培の講座は、座学だけでなく栽培の実体験が大事です。できるだけ現地での講座をやりたいと考えており、その第1回目はぜひ余市町でと思っています」と明かしました。

このほかにも、ADVは余市町で恒常的なワイナリーツアーを計画したり、町民向けのセミナーを実施したりと、余市町の魅力を広く情報発信し、地域活性化と町民サービスの向上に取り組んでいく方針です。

仏・ジュヴレ・シャンベルタン村とも親善都市協定へ 齊藤町長「ワイン産地としてさらなる発展に期待」

こうした方針を受けて、齊藤町長は「日本最大のワイン教育機関と協定することで、余市町がワイン産地として、さらに一歩も二歩も前進することができると思います。また。ワインに関するたくさんの講座を開いているADVが栽培と醸造にも取り組むことで、日本全体のワイン分野の向上が見込まれることから、大変意義深いことだと考えています」と期待を込めました。

さらに、齊藤町長は、来年2月に余市町がフランス・ブルゴーニュのワイン産地「ジュヴレ・シャンベルタン村」と親善都市協定を結ぶ予定であることに触れ、「この二つの協定を新しい“礎”として、余市町が日本におけるワインの銘醸地として、さらに羽ばたいていくことを祈っています」と力強く話しました。



(左) 11月18日の調印式の様子 (右) 余市町のワイン生産者を交えた懇親会で。前列右は「平川ワイナリー」代表の平川敦雄氏

■北海道余市町

役場所在地：北海道余市郡余市町朝日町26番地

首長：齊藤 啓輔

公式HP：<https://www.town.yoichi.hokkaido.jp/>



■株式会社アカデミー・デュ・ヴァン

本社所在地：東京都渋谷区神宮前5丁目53番67号

代表取締役社長：曾田 誠

公式HP：<https://www.adv.gr.jp/>



プレスリリースについてのお問合せ

余市町役場 政策推進課 担当：栗田、山本

Tel:0135-21-2117 Mail: s.cyousei@town.yoichi.hokkaido.jp

株式会社アカデミー・デュ・ヴァン 事業推進室 担当:本山

Tel:050-3786-0397 Mail: japanwine_pj@adv.gr.jp